



2021年の干支「丑」にちなんだ特別展示やおめでたいエビのフォトスポットが登場 アクアマリンふくしまでお正月イベントを実施 お家で楽しむことができるアクアマリンふくしまオリジナルすごろくも！

アクアマリンふくしま（福島県いわき市）は、2020年12月26日（土）～2021年1月11日（月・祝）の期間中、お正月イベントを実施します。2021年の干支「丑（うし）」にちなんだ生き物の特別展示やフォトスポットの設置、アクアマリンふくしまのオリジナルグッズが入った福袋の販売のほか、自宅で楽しめるオリジナルすごろくを公開します。



【実施概要】

期間：2020年12月26日（土）～2021年1月11日（月・祝）

※年末年始も休まず開館します。（開館時間9:00～17:00、入館は16:00まで）

※アクアマリンふくしま内のイベントの参加、展示の鑑賞には入館料（一般1,850円、小～高校生900円、未就学児無料）が必要です。

※都合により、各イベントの休止または内容や開催時間を変更する場合があります。

2021年を祝って「干支の生き物展～丑（うし）～」を開催

【干支の生き物展～丑（うし）～】

2021年の干支「丑（うし）」にちなみ「アオミオカタニシ」と「ブラックホルスタインティア」を展示します。

展示場所：1階子ども体験館アクアマリンえっぐ

展示期間：2020年12月26日（土）～2021年1月11日（月・祝）

・アオミオカタニシ

「カタツムリ」は陸上に生息する貝類の通称で、漢字では「蝸牛」と書きます。これは渦を巻いた殻と、牛の角のような触覚を持つことに由来していると言われています。

ヤマタニシ科のアオミオカタニシは、日本では奄美大島以外の南西諸島に分布しています。目は触覚の付け根にあり、貝殻の蓋をもっています。貝殻は透明で、体色が透けて緑色に見えます。



・ブラックホルスタインティア

名前の通り白と黒の牛のような模様が特徴的な、コロンビアに分布する小型のナマズです。夜行性で、昼間は倒木の隙間や岩穴でじっとしています。ひげを使うことで暗い夜でも餌を探ることができます。



アクアマリンふくしま20周年すごろくをお家で楽しもう

アクアマリンふくしま20周年にちなんだオリジナルすごろくができました。公式ウェブサイトからダウンロードして印刷すれば、自宅で遊ぶことができます。年末年始にご家族の団らんなどにご活用ください。

【アクアマリンふくしま20周年すごろく】

すごろくのダウンロード：アクアマリンふくしま公式ウェブサイト

(<https://www.aquamarine.or.jp>)

期間：2020年12月26日（土）～2021年1月31日（日）



アクアマリンふくしまオリジナルグッズがたくさん入ったお得な福袋を販売

水族館のいきもののぬいぐるみや、文房具、お菓子などアクアマリンふくしまオリジナルグッズ（10,000円相当）が入ったお得な福袋を販売します。

【福袋販売】

実施期間：2021年1月1日（金・元日）～

販売時間：9:00～

販売場所：アクアマリンショップ JOHMON（入館口手前）

価格：1袋 5,000円

※100袋限定

※準備分が無くなり次第販売終了



※画像はイメージです

新年にぴったりな縁起の良い鷹のバードショーを開催

アクアマリンふくしまの友好提携園「那須どうぶつ王国」によるバードショーを開催します。バードショーでは、「一富士、二鷹、三茄子」という言葉で知られ縁起がいいとされる鷹のなかまハリスホークのほか、ニシオオノスリ、ワシミズク、ルリコンゴウインコもやって来ます。

協力：那須どうぶつ王国

【バードショー】

実施期間：2021年1月1日（金・元日）～3日（日）

開催時間：11:00～、14:00～

展示動物：ハリスホーク、ニシオオノスリ、ワシミズク、ルリコンゴウインコ



【鷹と記念撮影】

開催時間：11:30～、14:30～

* 鳥インフルエンザの状況により中止する場合があります。



おめでたい紅白模様のエビが描かれたフォトスポットが登場

【お正月フォトスポット】

新年を祝い、目玉が飛び出していることから「めでたし」とされ、曲がった腰に長いヒゲが長寿の象徴とされるエビの中から紅白模様が美しいラウスツノナガモエビのイラストの記念写真スポットが登場します。ラウスツノナガモエビは、当館等の研究により2015年に新種として公表された種です。

展示場所：本館1階エントランスホール

期間：2020年12月26日（土）～2021年1月11日（月・祝）

